








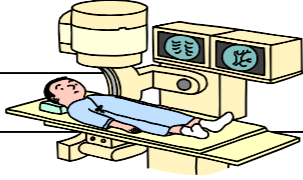


経皮的僧帽弁クリップ術を受けられる方へ

【患者さん用クリニカルパス】

経過 日付	入院日 月 日 ()	手術当日(手術前) 月 日 ()	手術当日(手術後) 月 日 ()	手術後1病日 月 日 ()	手術後2病日~4病日 月 日 () ~ 月 日 ()	退院日 月 日 ()
目標	治療の内容が理解でき、検査・治療を受けることができ	予定通りに治療が終了することができる。	合併症の出現なく経過できる。	合併症の出現なく経過できる。		退院指導の内容がわかる。
説明 指導 教育	医師より治療の説明を行います。 看護師が入院生活および治療の説明を行います。 (説明後、承諾書を記入し、提出して下さい) (医師・看護師の説明でわからないこと、 心配なことがあれば何でもお話し下さい) 御希望により、栄養指導・服薬指導が受けられます。	ご家族は治療予定の時間前までに 来院してください。 ご家族は治療が終わるまで入院病棟のラウンジで お待ちいただきます。	治療後は医師からの説明があります。  治療後、医師の指示によりご家族には 帰宅または待機のお知らせをします。 痛みが強い際は痛み止めを使用できますので お声掛けください。 創部の出血や、腫れが出現した際は 看護師にお伝えください。 胸の違和感や息切れなどを感じる際は 看護師にお伝えください。	痛みが強い際は痛み止めを使用できますので お声掛けください。 創部の出血や、腫れが出現した際は 看護師にお伝えください。 胸の違和感を感じる際は看護師にお伝えください。	痛みが強い際は痛み止めを使用できますので お声掛けください。 創部の出血や、腫れが出現した際は 看護師にお伝えください。 胸の違和感を感じる際は看護師にお伝えください。	退院指導を行います。 医師から検査の経過と 今後の内服などについて 説明があります。 (治療直後に行うこともあります) 退院後の生活で、不安 な点があれば遠慮なく お聞きください。
治療 処置	身長・体重を測ります。体重は入院中毎日測ります。 体温・脈拍・血圧を測ります。 足背の動脈の拍動を確認し印をつけます。 手術前に留置針を挿入します。	手術前に点滴を開始します。 	点滴を継続します。 心電図モニターを装着します。(退院まで装着を継続します) カテーテルを穿刺した部位(足の付け根)を圧迫したまま 病室へ帰室します。	足のつけ根の消毒を行います。 状態を確認し、留置針を抜去します。		
検査	採血・胸部X線撮影の検査を行います。			採血・胸部X線撮影・心エコーの検査を行います。		
生活 行動	病棟内は歩行可能です。 	車いすです手術室へ向かいます。 	治療後はベッド上で安静にしてください。 (安静解除時間は帰室後に看護師より説明いたします。)	医師の許可で病棟内歩行可となります。		
清潔	シャワー浴ができます。			体拭きを行います。	傷の状態に問題がなければ シャワー浴ができます。	退院後の入浴が 可能となります。
食事	治療食となります。 (カロリー・塩分制限) 水分に制限はありません。	午前の治療は朝食止め 午後の治療は朝、昼食止めになります。 	治療後、吐き気がなければ飲水・食事を することができます。 			
観察			そけい部の出血や腫脹が無いか確認します。 足背動脈の拍動を確認します。 体温、脈拍、血圧を測定します。			
内服薬	薬剤師が持参薬を確認させていただきます。 今まで飲んでいた薬を変更することがあります。					退院時内服処方が必要に 応じることがあります。
備考						

注) 予定は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。